

2020年3月6日（金）当社社員および協力会社社員およそ300名が参加し、再処理事業部 原子力防災訓練を実施しました。今回の訓練は“地震発生により外部電源が喪失した”ことを想定し、水素爆発等の重大事故の発生防止や拡大防止の対応手順の確認、瓦礫撤去訓練等を行いました。

当社は、今後も様々な事象を想定した訓練を積み重ね、緊急時の対応能力や技術力の強化を図ってまいります。

※今回の訓練では新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、参加者全員の体温確認、マスクの着用、手指のアルコール消毒等を徹底して行いました。



再処理事業部・東京支社・青森地域共生本社と連携し、重大事故収束対応にあたる全社対策本部



尾駮沼から施設まで水を引くためのホース展張訓練



地震により発生した瓦礫の撤去訓練